

ニューノーマル処方箋(第51回)

パスワードがなくても認証できる！「パスキー」とは

2024.07.30



<目次>

- ・パスワードは必要、でも面倒！
- ・パスワードに置き換わる新たな認証技術「パスキー」とは？
- ・「dアカウント」などさまざまなサービスに続々導入

パスワードは必要、でも面倒！

Webサイトを利用する際に欠かせない要素が「パスワード」です。IDとパスワードを組み合わせると、インターネット上でユーザー本人の認証が可能になり、ネットバンクや通販サイトを利用できます。インターネットのサービスを使う際に欠かせない存在であるパスワードですが、一方でデメリットもあります。その1つが「漏えいの恐れがある」点です。

IDとパスワードが流出し、悪意のある人間にその機能を利用されるという危険もあります。特に最近では、本物そっくりで作られた偽サイト(フィッシングサイト)にIDやパスワードを入力してしまい、その文字列を盗み取られる事件も発生しています。

また、「入力に手間がかかる」というデメリットもあります。サイトを利用するたびに、いちいちパスワードを入力するのは面倒な作業です。加えて、パスワードは基本的には同じものを使い回さず、サイトごとに設定することが望ましく、どのサイトにどのパスワードを設定したのかを忘れてしまうと、思い出すだけでも相当な時間がかかってしまいます。

パスワード入力の手間を省くには、Webブラウザにパスワードを登録するという方法もあります。しかし端末を盗まれた場合、もしくはクラッキング(不正侵入)された場合、悪意のある人間にその機能を利用されるという危険もあります。

パスワードに置き換わる新たな認証技術「パスキー」とは？… 続きを読む